

信州の環境にやさしい農産物認証農産物栽培事例(果実用)

認証取得者氏名	市川 政司	認証番号	50-00022	地事名	上小
地域(標高)	東御市(700m)				
土壌(土性)	淡色多湿黒ボク土				

項目	生産計画の内容		補足メモ
1 栽培 状況	(1) 品目	ブルーベリー (品種: アーリーブルー他)	
	(2) 作型名	露地	
	(3) 面積	60 a	
	(4) 栽培戸数又は労働力	2人 (収穫時8人)	
	(5) 栽培期間	平成28年4月 ~ 平成28年10月	
	(6) 収穫期間	平成28年6月20日頃 ~ 平成28年8月31日頃	
	(7) 収穫量	H27実績 3,000 kg (うち出荷量: 3,000 kg)	500kg/10a
	(60a当たり)	H28計画 2,700 kg (うち出荷量: 2,700 kg)	一部品種の更新のため減収

3 栽培 方法	(1) 土づくり	土壌診断に基づく土づくりを実施している。pHが高いのでチップ(60t)を施用。ホウ素が低いのでホウ砂(10kg)を施用。バーク堆肥(2t)施用																															
	(2) 施肥	<p>化学肥料を50%以上削減するために導入している具体的な技術</p> <p>有機質肥料であるケイフンを使用し、化学肥料を施用しない。</p> <p>技術を導入する際の考え方</p> <p>有機質由来の肥料の施用による生きた土作りを念頭に置き、有機質肥料のケイフンを施用します。化学肥料、除草剤を使用しません。</p> <p>肥料の施用状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">肥料の種類</th> <th rowspan="2">施用量 (kg/10a)</th> <th colspan="3">成分量(kg)</th> </tr> <tr> <th>窒素 うち化学由来</th> <th>リン酸</th> <th>加里</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発酵鶏糞</td> <td>15</td> <td>0.45</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15</td> <td>0.45</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td>化学由来窒素成分量 (kg/10a)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地区慣行施肥量 (kg/10a)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>低減率(%)</td> <td>100%</td> </tr> </table>	肥料の種類	施用量 (kg/10a)	成分量(kg)			窒素 うち化学由来	リン酸	加里	発酵鶏糞	15	0.45	0	1	0							合計	15	0.45	0	1	0	化学由来窒素成分量 (kg/10a)	0	地区慣行施肥量 (kg/10a)	7	低減率(%)
肥料の種類	施用量 (kg/10a)	成分量(kg)																															
		窒素 うち化学由来	リン酸	加里																													
発酵鶏糞	15	0.45	0	1	0																												
合計	15	0.45	0	1	0																												
化学由来窒素成分量 (kg/10a)	0																																
地区慣行施肥量 (kg/10a)	7																																
低減率(%)	100%																																

(6)病虫害防除

化学合成農薬を50%以上削減するために導入している具体的な技術

- ・病虫害の発生源を無くすために除草の徹底、害虫発生を観察と補殺、防虫・防鳥網（目合2mm×4mm）の活用
- ・適正な剪定による通風、採光の確保

技術を導入する際の考え方

- ・風通しの良い樹形を維持し、除草を徹底し、防虫網を活用することで、害虫の発生を防ぎ、発生しても発見しやすい環境を整備する。
- ・チップにより雑草を抑制するとともに、土壌の乾燥を防ぐ。

病虫害防除の内容

	使用農薬名※	倍率・使用量	有効成分数	散布回数	成分カウント	除外カウント	慣行回数への付加カウント	慣行回数	対象病害虫
殺虫殺菌剤									
殺菌剤	① ストロビーDF	3,000	1	2	2			3	斑点病・灰色かび病
殺虫剤	② ダーズバンDF	3,000	1	1	1			5	カイガラムシ類
	③ アディオンアクトール	2,000	1	2	2				
除草剤								2	
植調剤									
※農薬名に番号を付記				合計	5	0	0	10	

農薬の使用回数	5
地区慣行農薬使用回数	10
削減率(%)	50.0%

(4)その他特記事項

3 販売状況

(1)主な販売地域

東御市内

(2)販売方法

ひだまり農園「ブルーベリーの丘」による直接販売

(3)県認証の活用方法

リーフレット

(4)実需者や消費者の反応、メリット

8年連続認定ということで箔がつく。ただ知名度が低いので、もっと多くの人に知ってもらいたい。

始めた動機	消費者が望む農産物を作りたいとの思いから始めた。
農家のコメント	消費者に一番近い生産者でありたいとの思いから、除草剤を使用せず、おいしいブルーベリー作りをしています。

<栽培暦>

作業	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
栽培管理	剪定												収穫																							
病虫害防除													殺虫剤①	除草・害虫捕殺						殺虫剤①																
土づくり施肥							チップ施用							ケイフン施肥	②							③							チップ施用							

ここがポイント！

- ・風通しが良く、光が入る樹形の維持
 - ・除草の徹底
 - ・防虫網の活用
- } 害虫の発生を防ぎ、発生しても発見しやすい環境を整備する。

<栽培状況等の様子>



【管理が徹底された樹の根本】

【防虫網(防鳥網)の活用】